

食べておいしさを知る 野菜の学校 2015

講座「日本の伝統野菜・地方野菜」 受講生募集

NPO 法人野菜と文化のフォーラムが主催する「食べておいしさを知る野菜の学校」(以下「野菜の学校」)では、伝統野菜・地方野菜をテーマに講座を設けており、現地からお招きした講師のお話と、食べくらべや料理の試食など「食体験」を大切にした内容で、たいへん好評を博してきました。2015年度はその6年目、伝統野菜の出回り時期を考慮し、6月からスタートします。



伝統野菜というと京都や加賀がよく知られていますが、和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを背景に、全国各地で伝統野菜を見直す動きが活発です。

野菜は本来、その地の人々が長い時間をかけて伝えてきた「地域の文化財」という側面をもっています。伝統野菜はその地・その時期にしか食べられないからこそ貴重であり、人々の知恵がはたらき、さまざまな物語をもっています。これが再評価されることで、和食という食文化はさらに深みと広がりをもつことになると確信します。

とはいえ、伝統野菜の生産・流通に関してはまだまだ不安定な面が多く、各地でさまざまな試行錯誤が続けられています。そうした情報交換も、もっと活発にしていきたいと考えます。



「野菜の学校」では、毎月、一地方あるいはその土地の一品目をテーマに、他の地方産や一般に出まわっているF1種との食べくらべ、その地に伝わる料理や新発想の食べ方の試食など、古くて新しい野菜の世界を探っていきます。ふるってご参加ください。

◆原則として、毎月第一土曜日 13時～16時、東京・秋葉原の会場で開催します。

開催日	地方	テーマ野菜	開催日	地方	テーマ野菜
6月6日	和歌山	うすいえんどう	11月7日	高知	田村かぶ／弘岡かぶ
7月4日	富山	どっこ(きゅうり)	12月5日	島根	出雲おろち大根
8月1日	佐賀	桐岡なす	1月9日	香川	金時人参
9月5日	鳥取	三宝甘長とうがらし	2月6日	三重	三重なばな
10月3日	山梨	やはたいも	3月5日	修了式と特別講座	

※とりあげる野菜は、気象状況などによって変更する可能性があります。ご了承ください。

2015 年度「野菜の学校」受講申込書

事務局からの連絡の都合上、必ず記入してください。

申込日: 20 年 月 日

受講希望: 全期() 前期5回() 後期5回() 単発()月	
ふりがな	会員() 非会員()
氏名	男性() 女性()
年齢	20~39歳() 40~59歳() 60歳以上()
職業	1()生産者 2()市場・流通 3()小売り 4()加工業 5()農協 6()大学、試験場など研究機関 7()食育関連・料理教室など 8()種苗・育種関係 9()マスコミなど 10()その他()
連絡先	自宅() 勤務先()
自宅住所	〒
	TEL: FAX:
	E-mail
勤務先等	〒
	組織名
	部署名
	TEL: FAX:
	E-mail

Fax ⇒ 03-5315-4978

- お申込みは、ファクスか E-mail でお願ひします。
FAX: 03-5315-4978(ワーズワークス内)
E-mail: info@yasaitobunka.or.jp
 - 定員: 45 人 定員に達し次第締め切り。受講料の入金確認をもって、申し込みとします。
 - 受講料: 全期(10 回): 45,000 円 半期(5 回): 23,000 円 単発(1 回): 5,000 円
※いったん納入された受講料の返金はいたしかねます。
 - 振込先: 三菱東京 UFJ 銀行 秋葉原駅前支店 普通口座 0037764 名義 ミヤザキタケシ
 - お問い合わせ: 03-5315-4977(10:00~18:00 ワーズワークス内)
 - 本申込書にご記入いただいた個人情報については、受講決定のお知らせ等、野菜の学校実施に関する事務の目的にのみ使用します。
- ※ [野菜の学校]の会場は、秋葉原駅徒歩 2 分、ヨドバシカメラ北隣、東京都青果物商業協同組合ビル 8 階会議室です。お申込みいただいた方には、追って地図をお送りします。